

一般教育訓練明示書(様式例)

講座の名称	地域スポーツクラブ活動指導者サーティフィケートプログラム				
実施方法	② 通信 スクーリング(回数3回)				
指定講座番号(15桁)	1322002	—	2220022	—	6
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間 令和4年10月1日	過去一年の講座実績	入講者数(累積)(2人)	修了者数(2人)	
訓練期間	6ヶ月		総訓練時間	66時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル		地域スポーツクラブ活動指導者認定(大学独自資格)、履修証明、職業実践力育成プログラム			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称		大東文化大学			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等		必修科目全60時間の履修及び修了試験の合格による修了認定(ただし、出席時間が総授業時間の4/5に満たない場合、修了試験を受けることはできない)			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況		<ul style="list-style-type: none"> ◆職務遂行に有利となる職種 ・中学校部活動指導者 ◆活用状況 ・指導者として、生徒が安心、安全に部活動に取り組むことができるようにする知識や技能が身に付き、実践できる ・スポーツ科学のエッセンスを取り入れたジュニア期のスポーツコーチングスキルを指導に生かすことができる 			
2. 教育訓練の内容					
教科(カリキュラム)		時間	使用教材名		
中学校におけるスポーツ活動の意義・役割		3			
地域スポーツクラブ活動指導ガイドライン		3			
ヨーロッパのクラブ事情		3			
スポーツインテグリティ		3			
地域スポーツクラブの管理・運営		3			
ジュニア期のスポーツコーチング		3			
ジュニア期のスポーツ栄養学		3			
体育・スポーツ史		3			
安全管理と救急法		3			
スポーツ科学入門		3			
スポーツ医学(基礎)		3			
スポーツ医学(応用)		3			
スポーツ生理学		3			
スポーツバイオメカニクス		3			
スポーツ心理学		3			
スポーツトレーニング		3			
トップアスリートのコーチング(事例紹介)		3			
アスレティックコンディショニング(理論)		3			
生徒の多様性とコーチング		3			
スポーツ指導のリスクマネジメント		3			
スポーツトレーニングⅠ(持久力系)		2			
スポーツトレーニングⅡ(瞬発力系)		2			
アスレティックコンディショニング(実践)		2			
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等		必須ではないが、中学校で部活動指導経験があることが望ましい。			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育法第90条に規定する大学に入学することができる方 ・現職が中学校教員である方(公立・私立は問わない)、あるいは各地域において中学生を対象としたスポーツクラブ活動に従事している方、もしくは今後従事する予定がある方 			
③その他					

一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
(1) 資格取得状況					
① 前年度内の受講修了者数	2	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	2	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	2	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	2	人			
(2) 受講修了者による講座の評価等					
① 回答者総数		2	人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	0	人	②A: 就業者計	1人
	2 非正社員、派遣社員	1	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業	1	人	②B: 非就業者計4人 ※未回答1名	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	1人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	0	人		
	4 円滑な転職に役立つ	0	人		
	5 趣味・教養に役立つ	1	人		
	6 その他の効果	0	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	1人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	1	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	1人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	1	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	1	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	2人
	2 おおむね満足	1	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		
(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)					
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法		修了試験(資格認定試験)			
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数		大東文化大学東松山キャンパス 12月全3日間(土曜日)※任意			
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法					
全60時間の履修及び資格認定試験の合格による修了認定(ただし、出席時間が総授業時間の4/5に満たない場合、資格認定試験を受けることはできない)					

一般教育訓練明示書（様式例）

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	習得度・理解度について、各担当者がリアクションペーパー等を用いて確認を行い、習得度・理解度に問題がある場合は個別指導も検討する。また、受講生からの質問等に対応すべく窓口を設置し、学習補助を行う。		
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例：資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	受講生が日本スポーツ協会が発行するスポーツ指導者資格の取得を目指す際にはアドバイスをを行う。		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名及び代表者名	学校法人大東文化学園		(代表者名：中込秀樹)
住所及び連絡先	東京都板橋区高島平1-9-1	TEL 03-5399-7309	
施設名称及び施設長名	大東文化大学	(施設長：)	
住所及び連絡先	東京都板橋区高島平1-9-1	TEL 03-5399-7333	
給付制度担当部署・者	大東文化大学リカレント教育推進室	(担当者：小笹太郎)	
連絡先	TEL 03-5399-7851		
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		39,000 円
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		0円
	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	39,000円	(うち、必須教材費 0円)
① 一括払			
② 分割払			
③ 両方可能			
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0円
	① 副読本代 (税込額)		0円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)		0円
	③ 施設維持費 (税込額)		0円
	④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		0円
	3. 総額 (1+2) (税込額)		39,000円

[特記事項]

--